

脱落サンプルと残存サンプルとの比較分析

① 第20回から第21回調査にかけての脱落数・脱落率について

第20回調査の回答と第21回調査の回答の状況から、脱落サンプル（第20回調査に回答し、第21回調査に回答していないサンプル）・残存サンプル（第20回調査に回答し、第21回調査にも回答したサンプル）の件数等について、表1のように整理をした。

本人対象の調査票の脱落サンプル数が3,387件、保護者対象の調査票の脱落サンプル数は2,721件となった。本人・保護者いずれも1割以上が脱落している。

表1 第20回調査の回答サンプル数と第21回調査での残存・脱落サンプル数

	第20回調査 回答サンプル数	第21回調査 残存サンプル数	第21回調査 脱落サンプル数	第21回調査 脱落率
本人	23,166	19,779	3,387	14.6%
保護者	24,038	21,317	2,721	11.3%

② 第20回調査における脱落・残存別の回答傾向の違い

第21回調査での残存サンプルと脱落サンプル別に、第20回調査の回答結果について比較を行った。検討を行った各項目について、検定結果を表2(本人)と表3(保護者)に示した。

本調査では第19回の調査から、オンライン回答を先行して実施し、回答のなかった対象者に紙の調査票を郵送し、それでも回答がなかった場合は、もう一度、紙の調査票を郵送して回答を求めるという手法で調査を行っている。

本人票及び保護者票ともに、この回答方法による違いがみられる。脱落サンプルでは、「オンライン」での回答割合が低く、「紙の調査票」の回答割合が高くなっている。

そのほか、本人票では「配偶者の有無」「体の健康状態」「学校への通学」が脱落に影響している。通学していると回答したサンプルで見ると、「通っている学校の種類」「進路の満足度」「授業でなるべく良い成績をとるようにしているか」「アルバイト等の有無」「新型コロナウイルスによる学校生活への満足度」が影響している。就業していると回答したサンプルで見ると、「就業状況の変化」が影響している。回答の傾向については、表2の通りとなっている。

保護者票では、「母親の就業状況」「父親の就業状況」「父親の就労収入」「体の健康状態」「労働時間への新型コロナウイルスの影響」「収入への新型コロナウイルスの影響」が脱落に影響している。子供に関わる内容については「通学の有無」「学費の家庭の負担割合」「奨学金受給の有無」「生活費の負担割合」「学費の支出額への新型コロナウイルスの影響」が脱落に影響している。回答の傾向については、表3の通りとなっている。

注記) 検定は、カテゴリーの選択肢質問では「独立性の検定」を、数値回答の質問では「平均値のT検定」で有意確率(p値)を求めた、P値が0.001未満の場合には***、0.01未満の場合には**、0.05未満の場合には*の記号で表中に示した。

表2 第20回調査の残存サンプルと脱落サンプルの回答結果比較分析（本人票）

連番	問番号	調査事項・項目	検定結果	回答傾向
1	回答区分	「オンライン」か「紙の調査票」か	***	脱落サンプルの方に「紙の調査票」の割合が高い
2	問2	配偶者が「いる」か、それ以外か	*	脱落サンプルの方に「いる」の割合が高い
3	問7	体の健康状態が「良い（計）」か、それ以外か	***	残存サンプルの方に「良い（計）」の割合が高い
4	問8	現在の状況が「通学している（計）」か、それ以外か	***	残存サンプルの方に「通学している（計）」の割合が高い
5	問9② ※1	通っている学校の種類が「大学」か、それ以外か	***	残存サンプルの方に「大学」の割合が高い
6	問9⑤ ※1	進路選択について「満足（計）」か、それ以外か	***	残存サンプルの方に「満足（計）」の割合が高い
7	問11 2 ※1	授業でなるべく良い成績をとるようにしているかについて、「あてはまらない（計）」か、それ以外か	***	脱落サンプルの方に「あてはまらない（計）」の割合が高い
8	問13① ※1	アルバイトについて「アルバイト等をしている（していた）」か、それ以外か	*	脱落サンプルの方に「アルバイト等をしている（していた）」の割合が高い
9	問19 1 ※1	新型コロナウイルスによる影響について、学校生活の満足度へ影響が「あった」か、それ以外か	*	残存サンプルの方に「あった」の割合が高い
10	問21 ※2	就業状況の変化について「通っていた学校を卒業または中退し、新たに仕事を始めた」か、それ以外か	***	脱落サンプルの方に「通っていた学校を卒業または中退し、新たに仕事を始めた」の割合が高い

連番注記

- 1 紙の調査票による回答は、1回目と2回目をまとめた
- 2 「それ以外」には無回答を含む【以下同様】
- 3 「良い（計）」は「とても良い」と「まあ良い」の計
- 4 「通学している（計）」は「通学していて、働いていない」「通学しながら、パート・アルバイト（非常勤の仕事）をしている」「通学しながら、就業（常勤の仕事）をしている」の計
- 6 「満足（計）」は「満足」と「どちらかといえば満足」の計
- 7 「あてはまらない（計）」は「まったくあてはまらない」と「あまりあてはまらない」の計
- ※1 問8で「通学していて、働いていない」「通学しながら、パート・アルバイト（非常勤の仕事）をしている」「通学しながら、就業（常勤の仕事）をしている」と回答した場合のみが対象
- ※2 問8で「通学しながら、就業（常勤の仕事）をしている」「就業（常勤の仕事）をしている」「パート・アルバイト（非常勤の仕事）をしている」と回答した場合のみが対象

表3 第20回調査の残存サンプルと脱落サンプルの回答結果比較分析（保護者票）

連番	問番号	調査事項・項目	検定結果	回答傾向
1	回答区分	「オンライン」か「紙の調査票」か	***	脱落サンプルの方に「紙の調査票」の割合が高い
2	回答者	回答者が「母」か、それ以外か	*	残存サンプルの方に「母」の割合が高い
3	問1	本人が「一人暮らし」か、それ以外か		有意差なし
4	問2	母親の就業状況が「家事（専業）」か、それ以外か	***	残存サンプルの方に「家事（専業）」の割合が高い
5	問2	父親の就業状況が「勤め（正規の社員・職員で常勤）」か、それ以外か	***	残存サンプルの方に「勤め（正規の社員・職員で常勤）」の割合が高い
6	問3	母親の就労収入の平均値		有意差なし
7	問3	父親の就労収入の平均値	***	残存サンプルの方が高い
8	問4	現在お子さんが通学（在学）しているかについて「いいえ」か、それ以外か	***	脱落サンプルの方に「いいえ」の割合が高い
9	補問4-2 ※1	お子さんの学費の家庭の負担割合が「8割以上」か、それ以外か	*	残存サンプルの方に「8割以上」の割合が高い
10	補問4-3 ※1	お子さんが奨学金を「受給した」か、それ以外か	***	脱落サンプルの方に「受給した」の割合が高い
11	補問4-5 ※1	お子さんの生活費の負担割合が「8割以上」か、それ以外か	**	残存サンプルの方に「8割以上」の割合が高い
12	問6	体の健康状態が「良くない（計）」か、それ以外か	***	脱落サンプルの方に「良くない（計）」の割合が高い
13	問7①	保護者の労働時間について、新型コロナウイルス感染症流行による影響が「あった」か、それ以外か	*	脱落サンプルの方に「あった」の割合が高い
14	問7②	保護者の収入について、新型コロナウイルス感染症流行による影響が「あった」か、それ以外か	***	脱落サンプルの方に「あった」の割合が高い
15	補問7-1 ③ ※1	お子さんの学費の支出額について、新型コロナウイルス感染症流行による影響が「あった」か、それ以外か	***	脱落サンプルの方に「あった」の割合が高い

連番注記

- 1 紙の調査票による回答は、1回目と2回目をまとめた
- 2 「それ以外」には無回答を含む【以下同様】
- 6 「なし」は0とし、無回答は除外した
- 7 「なし」は0とし、無回答は除外した
- 12 「良くない（計）」は「あまり良くない」と「良くない」の計
- ※1 問4で「1 はい」と回答した、お子さんが現在学校に通学（在学）している場合のみが対象